

Week of March 26 - Stand Free - Small Group Lesson Lesson 5

知り合う

大学を卒業するための最後の授業で、2人の教授が選択肢を与えました。

１人目の教授の最終試験は1回限りでした。もう１人の教授は、最終試験を何度でも再受験することができました。

両方のケースで試験を受けることが出来たとしたら、あなたはどのように感じ、学習習慣にどのような違いが出てくるでしょうか？

聖句 – ガラテヤ人への手紙 5:1-6（聖書協会共同訳）

1 この自由を得させるために、キリストは私たちを解放してくださいました。ですから、しっかりと立って、二度と奴隷の軛につながれてはなりません。2 よく聞きなさい。私パウロがあなたがたに告げます。もし割礼を受けるなら、キリストはあなたがたにとって何の役にも立たなくなります。3 割礼を受けるすべての人に証言しますが、そのような人には律法全体を行う義務があります。4 律法によって義とされようとするなら、あなたがたは、キリストとは無縁の者となり、恵みを失ってしまいます。5 私たちは、霊により、信仰に基づいて義とされる希望を、心から待ち望んでいます。6 キリスト・イエスにあっては、割礼の有無は問題ではなく、愛によって働く信仰こそが大事なのです。

（聖書 協会共同訳: ©日本聖書協会 Japan Bible Society, Tokyo 2018）

学び

1.パウロはガラテヤのクリスチャンたちに、自分たちの救いの唯一無二の土台であるイエス・キリストとその与える自由の上にしっかりと立つように勧めています。(1節)

私たちがキリストのみへの信頼が薄れ、さらに自分の働きや律法を守ることにも信頼するようになると、どのようなことが起こるのでしょうか。
（2-4節、ローマ3：27、エペソ2：9）

2.パウロは（6節）、最も重要なのは "愛によって働く信仰 "だと言っています。どうしてこんなことが言えるのでしょうか。他に何か重要なことがあるのでしょうか。もしそれだけが重要ならば、他に何もしなくて良いのでしょうか？
（マルコ10：45、ヨハネ13：34）

🏃 **適応:** 規則や伝統を信頼するのではなく、どのようなものが信者の益となり、キリストの体を築くのでしょうか。(2節、4節、6節、2ペテロ3:16-18）

☕ **ディスカッション:** 私たちは自分の罪深さをどのように扱えばよいのでしょうか。神はどのように見ておられるのでしょうか。兄弟姉妹が罪を犯したとき、私たちはどのように応じるべきでしょうか。（マタイ18:21-22; マタイ6:12)

分かち合い

聖書について教える授業で、あなたが先生ならば、どうしますか？期末試験の再試験を許可するか、それとも、再試験ができるまで全ての授業を再受講させますか？どちらがより励みになり、生徒を成長させるのに役立つと思いますか？それは、なぜですか？

成長

賛美と具体的な祈りの課題を分かち合うことによって、互いに仕えましょう。

- 私たちが、キリストにある自由にしっかりと立つことが出来るように祈りましょう。
- 私たちが、信仰の弱い人を受け入れ、愛し、励ますことが出来るように祈りましょう。